

Grand Toit News

グラントワニュース

vol. 9
Spring 2007



森 英恵インタビュー「手で創る“オートクチュールの技”」

劇場事業情報

「舞台の醍醐味ここにあり」—劇団四季・鼓童・谷村新司—

- 新連載コラム 「グラントワを観る」「美術館にきてみよう」
- ワークショップレポート 文化体験プログラム など
- 「一流人、登場」 錦織 健 (オペラ歌手)

イベントカレンダー 2007年5月～7月

手で創る オートクチュールの技

石見美術館では展覧会「森英恵 手で創る東京・パリ・島根」を開催します。そこで、今回は森英恵さんに故郷の島根で開かれる初の大規模な展覧会について語っていただきました。

展覧会のタイトル「手で創る」に込められた思いは？

コンピューターをはじめ科学がすごい勢いで発達し、国境が低くなった時代の中で、科学と人間のバランスのよいことがとても大事だと思います。人間の原点ともいえる手の仕事の確かさ。50年にわたって創りつづけてきた作品の中から、すべてを手で創る“オートクチュールの技”、その職人芸を見ていただきたいと思います。

今回の展覧会はいくつかのセクションに分かれています。いずれも、森さんの業績を振り返る上で重要なテーマですね。

「黒を着る」

黒は、色ではなく闇のようなもの。それを切り取って立体的な形をつくり上げるのは、骨が折れるけれども興味のある題材。どのコレクションの発表会でも、まずスタートは黒で立ち向かいました。展覧会も黒い服からお見せします。黒い服は、着る人の内面的な魅力や個性を浮かび上がらせる存在であってほしい。

「東と西の出会い」

日本には和服という伝統があ

ります。洋服は西洋の長い暮らしの中で培われてきたもの。包んで巻いて紐で締めるという和服のルールと、人間の体を重視し、それに合わせて装う洋服の構造とは違う。和の世界から出ていった私は、お互いを適度に融合させながら作品を創ってきました。重要なテーマです。

「花と蝶」

私の蝶は、子供の頃を過ごした故郷の春の訪れを告げる紋白蝶ですが、世界へ羽ばたくにあたっては“日本の女性美”をイメージしました。軽やかで、華やかに、空へ飛び立っていくエネルギーを感じさせるような存在…。「花と蝶」は日本独特の美意識を象徴します。

「オートクチュール」

“手で創る”オートクチュールは人間の手の仕事。創りながらも新しい発想が生まれてきます。手でどれだけのことができるか、じっくりご覧下さい。

「舞台衣装」

映画のコスチュームから日本の伝統的な歌舞伎や能、西洋の華やかなオペラやバレエも。舞台衣装はぜひぶん手がけました。舞台衣装は、演出家の演出

目的を引き立てるためのビジュアルであり、見る人に夢を与える存在であるべきだと思います。着るための服とは違う。それが私にとっては面白く、興味の深い存在です。

日本の美的伝統をテーマとしたきっかけは？

1961年、初めてパリとニューヨークに旅をしました。とても疲れていたのですが、異文化との遭遇には興味がありました。ニューヨークでオペラ「マダムバタフライ」を観て、日本女性の扱われ方に憤慨して、違う！と心の中で叫びました。“日本の女性”の美しさを世界に知らしめたいという思いが、常に私のテーマとしてありました。

島根の方にどのように見ていただきたいとお考えですか？

同郷から飛び立った蝶が、世界を羽ばたいてきた姿だと思って見ていただければ、うれしいです。

森 英恵 MORI Hanae

島根県吉賀町(旧六日市町)出身。'51年新宿にスタジオを設立。日本映画全盛期に数多くの衣裳デザインを担当。'65年ニューヨークで初の海外コレクションを発表、「East meets West」と絶賞される。'77年よりパリ、オートクチュール組合に属する唯一の東洋人として国際的な活動を展開。現在は「森英恵ファッション文化財団」を設立し、若手の育成にも力を注ぐ。

最後に、展覧会の会場である石見美術館、グラントワの建物について、ご感想をお聞かせください。

ステキな美術館だと思います。モダンであると同時に、郷土の特長を織り込み、石州瓦を洗練されたかたちで使用している。また「水」を取り入れた発想。それが威容とならず、ナチュラルで端正な佇まいであるところがすばらしいと思います。



HANAÉ MORI HAUTE COUTURE

森 英恵 手で創る 東京—パリ—島根

2007年4月20日[金]—6月11日[月]

島根県立石見美術館

休館日=火曜日(ただし5月1日、8日は開館)

開館時間=10:00-18:30(展示室への入場は18:00まで)

観覧料

[当日券] 一般/1,000円(800円)、
企画・コレクション展セット 1,150円(920円)
大学生/600円(450円)、
企画・コレクション展セット 700円(530円)
小中高生/300円(250円)、
企画・コレクション展セット 300円(250円)

[前売券] 企画・コレクション展セット 一般/900円
大学生/500円 小中高生/200円

※()内は20名以上の団体料金 ※小中高生の学校利用は無料
※障害者手帳保持者およびその介助者は入場無料
※前売券は、ローソン各店(コードK637598)、JRFの主な駅、
主要旅行会社、各プレイガイドにてお求めいただけます。



関連映画

篠田正浩監督グラントワに来たる!

「スパイ・ゾルゲ」

+ 篠田正浩監督舞台挨拶

2003年 182分 篠田正浩監督

5月27日(日)

開場 13:00 / 開演 13:30

小ホール

入場料=500円(北の会/サポート会員は300円)

森英恵が衣裳を手がけた、

篠田監督渾身の超大作!

映画上映前に監督の

舞台挨拶を行います。

※当日混雑サービスがあります。(事前申し込み必須)



関連ワークショップ

「よそいき」を創ろう

要事前申込

母の日...お友達に...プレゼント応援企画! 眠っている服などに、飾りをつけて「よそいき」に変身させよう!

日時=4月30日(月・祝)~5月12日(土) 13:30~17:00

会場=講義室 定員=各20名

対象=どなたでも参加可(ただし、小学3年生以下は保護者同伴)

参加費=100円

「ガラスの蝶」を創ろう

要事前申込

ガラスの空きビンが素敵なキャンドルホルダーに

大変身! 暗くなったグラントワの中庭で、キャンドルを灯してみよう。

日時=5月6日(日) 13:30~17:00

会場=多目的ギャラリー 定員=20名

対象=どなたでも参加可(ただし、小学3年生以下は保護者同伴)

参加費=100円

The Butterfly

Noh and Ballet

胡蝶

能とバレエの宴

森 英恵
手で創る
関連イベント

「蝶」をテーマに、能とバレエで表現する新しい舞台芸術「胡蝶」。2002年に東京オーチャードホールで初演され、その後雲天社、愛知万博などでも上演され、大きな話題を呼んだ舞台がいよいよグラントワに。森英恵さん、牧阿佐美さんによるトークも!



2007年5月8日(火) 開場 18:00
いわみ芸術劇場 大ホール 開演 18:30

[入場料] 全席指定

S席 10,000円 / A席 8,000円 / B席 6,000円

[出演] 藤原清和、逸見智彦(牧阿佐美バレエ団)、[衣裳]

吉岡ま美(牧阿佐美バレエ団)ほか

森 英恵

[立花] 益田市華道連盟

ここにあり 舞台の醍醐味



撮影：五十嵐 真

は、役者としての訓練が出来ていないと難しいことだ。ましてやロイド・ウェッパやティズニーものなら歌唱力で圧倒することが出来るが、三木たかし(一部宮川彬良)の曲は「言葉」を歌うだけではなく、語らなければならぬのである。勿論、現在の劇団四季は「歌って踊って芝居が出来て」という座員ばかりである。誰か出てきてこのミュージカルの三原則を操り、見事な舞台を繰り広げてくれるだろう。ちなみに、私は2年前に浜松町の四季劇場でこの作品を見ていた。開演前からロビーパフォーマンスがあり、開演前にも大道芸、いつの間にか舞台に引き込まれていた。楽しくなければミュージカルではない。皆さんも数時間だけ、この非日常の「夢の世界」に浸ってみてはいかがでしょう。

大地の響き 「鼓童 ONE EARTH TOUR 2007」

「鼓童」という名前は、国内はもとより海外の方が知られているのではなかろうか。毎年のように海外公演をおこない、その都度高い評価を得ている。またカンヌの国際産業見本市映像音楽コンテスト

で最優秀賞を受賞、歌舞伎俳優坂東玉三郎に演出依頼するなど、視覚面でも楽しみが多い。和太鼓という領域を超えたワールドミュージックとしての音楽性の高さや開放感あふれるそのパフォーマンスは、まさに上質のエンターテインメントである。

谷村新司 トーク&ライブ 「ことばのライブ ~ココロノジカン」

久しぶりに、谷村新司が益田にやってくる。しかも今回はグラントワにだ。ちょうど5年前の4月谷村さんとおなじ飛行機に乗ったことがあった。楽しく茶目気たっぷりの彼のトークと歌がまた聴ける。彼のトークは楽しい中に品を感じる。大人の皆さんがまた楽しい時間を共有できるだろう。

石見の夜神楽 定期公演

夜神楽が、4月から有料になりました。有料化には賛否両論あるでしょうが、遠来のお客様からは有料公演の要望が強かったことをご存知ですか。「たゞより高いものはない」という意識が働くのでしよう。2本見て500円は安いという声が多いです。

これぞミュージカル! 劇団四季 「夢から醒めた夢」

グラントワがオープンしてから初めて、劇団四季がやってくる。「夢から醒めた夢」。四季のオリジナルミュージカルである。四季といえばミュージカル劇団という印象が強いが、もともとはフランス演劇から出発した劇団だ。日下武史や浜畑賢吉たち四季の錚々たる役者たちがミュージカルに挑戦してから数十年経ち、いまや「劇団四季」といえばミュージカル劇団として高く評価されているようだ。例えば、主人公ピコ「夢」の中の出来事を日常・非日常の世界を行き来しながら表現するの



撮影：高川真子

グラントワのコンセプト
ソフト両面の基本構想を作成することでした。以前にも多くの文化施設計画に関わっていた私は、いつも自分の出した意見が実は何も反映されていないことに、いらだちを覚えてばかりいたものです。そういうとき、諦念に似た気持を持ちながら会議に臨むことが、残念でなりません。その最たるものが国立の施設でありました。島根県からお話をいただいたとき、「よし今度こそ、ハード・ソフト両面で満足のいく施設を！」と意気込んだのでした。[つづく]
(いわみ芸術劇場館長 山崎篤典)

PICK UP EVENT



篠田正浩 SHINODA Masahiro

「31年岐阜県出身。53年、松竹撮影所に入社。'60年、「恋の片道切符」で監督デビュー。第2作目の『乾いた湖』(60)で注目され、大島渚、吉田喜重とともに『松竹ヌーヴェル・ヴァーグ』の一人と評される。その後、日本の様式感覚と独自の美意識を持った力作を発表。'86年には『鍵の権三』でベルリン映画祭銀熊賞を受賞。'03年、『スパイ・ゾルゲ』を最後に監督業を引退。

5月27日 「スパイ・ゾルゲ」舞台挨拶

篠田さんに初めてお目にかかったのはもう40年以上前。京都の料理屋だった。苦みばしたイイ男で、酒を飲んでいる横顔がカッコ良かった。その後だいぶ経って別の店でお見かけしたときは、精悍さが取れて少し丸くなっていた。また「ス

パイ・ゾルゲ」を見たときに、登場人物の衣裳の質感がとても印象に残った。そのときには衣裳が森英恵さんだとは、気がつかなかった。ただ、女性の夏服の白と、冬の場面での主人公のツイード上着の質感が鮮明に記憶に残ったのだった。[Y.A]

劇・場・を・探・る



【オーケストラピット】

オーケストラピット(略オケピ)は客席最前部にあり、オペラ・バレエ・ミュージカル等で、オーケストラが入るピット(場所)をいいます。オペラやバレエなどでは、ピットを1m80cmから2mの深さにします。当館で開催された小澤征爾さんのオペラ公演では、観客とオーケストラの一体感を強くしたいとの思いで、通常よりも浅くしたので、小澤さんの姿がよく見えました。

劇団四季ミュージカル

夢から醒めた夢

2007年8月25日(土)
開場18:00/開演18:30
いわみ芸術劇場 大ホール

入場料 (全席指定・税込)
SS席 8,400円/S席 7,350円
A席 5,250円/B席 2,500円

赤川次郎原作の劇団四季オリジナルミュージカルの傑作。これまで850回以上の上演を数え、愛と夢を届けています。ロビーに入った瞬間から楽しい遊園地がお迎えます。

6/10(日) チケット発売!

鼓童

ONE EARTH TOUR 2007

2007年5月24日(木)
いわみ芸術劇場 大ホール
開場18:00/開演18:30

入場料 全席指定
S席 4,000円/A席 3,500円

アメリカの音楽界を代表する、圧倒的な人気を誇る鼓童。ライブも毎年北米、欧州を中心にツアー。40公演規模で行っており、そのどれもがワールドクラスの傑作。世界規模で愛されている演奏を堪能してください。

撮影：西田太郎

ことばのライブ
~ココロノジカン

谷村新司

トーク&ライブ

2007年7月14日(土) 開場18:00 開演18:30
いわみ芸術劇場 大ホール

コンサートツアー休止中ながら、2007年4月には6年ぶりのオリジナル・アルバムを発表するなど音楽に活動を行っている谷村新司。今回は絶妙なトークとヒット曲をちりばめた至福の90分間をお届けします。

【入場料】5,800円 (全席指定・税別)

5月13日(日) チケット発売!

カリビアン・マジック スティール・ドラム オーケストラ

ORCHESTRA

2007年8月22日(水) 中庭
(開場18:00/開演18:30)
【入場料】一般 2,500円/高校生以下 1,000円(全席自由・税込)

驚異のテクニックと想像を絶する美しい音色。カリブ海、トリニダード・トバゴ生まれのスティール・ドラムは受難の歴史が生んだ20世紀最後のアコースティック楽器。カリブソングレゲエ、ポップス、そしてクラシックまで自在に演奏してしまう実力は圧巻! 地元ジャズバンドの共演やワークショップなども予定しています。

ワークショップレポート

WORKSHOP REPORT

映像制作コース

2006年7月～8月

映像制作コースでは、映画監督の錦織良成さんと写真家の鏝山英次さんの指導を受け、受講者が考えた構成でビデオ撮影するワークショップを実施。グラントワ内や市内各所で撮影、その映像を編集し、小ホールで発表しました。[L.M]

舞台美術・技術コース

2006年12月～2007年1月

忍たま乱太郎の舞台衣裳を制作した舞台美術家の三宅景子さんによるワークショップを実施。「演じるとは、自分ではないものに成りきる」ということで、動物を演じるための衣裳を制作。あわせて、メイクの藤原得代さんに動物の舞台メイクをしてもらいました。[L.M]

キッズファッションショー

ワークショップ*

2007年1月～3月



全国的にも珍しいワークショップを行いました。衣裳を作り・身にまとい・更には表現するというものです。しかも、日本を代表するダンサー堀内充さんや表現教育第一人者の太宰久夫さん指導のもとです。山口県立大学の水谷由美子先生や美術館学芸員の南目さんたちも関わり、皆で楽しみました。「表現なんてイヤだ」と言っていた子どもたちが、「演じてみたい」に変化したのですよ。[Y.A]

キッズプラス塾

2007年1月～3月

指導者に川本貢司氏(指揮者)、岡崎耕二氏(トランペット奏者)、角田健一氏(角田健一ビッグバンド代表)

キッズクワイア(合唱)*

2007年2月～3月

今回キッズクワイアは地元指導者に支えられ、3クラスに分かれて実施。リトミック講師の師井先生のもと弾けるような元気いっばいの歌声、キッズジュニア(小学校1・2年生)。回を重ねることにハーモニーや歌声に磨きがかかり、前田先生の指導でさらに素敵になったキッズミドル(小学校3～6年生)。合唱指揮者栗山文昭氏と「聞こえる」を作曲された新実徳英氏より直接指導を受けたキッズユース(中学生)。グラントワに総勢190名の豊かな歌声が響きました。[A.M]

演劇好き塾

2007年1月～3月

演劇好き塾は講師に太宰久夫氏を迎え、今年で3年目となりました。塾生は大人対象となっていますが、親子での参加も増え幅広い年齢層で構成されています。初めてのメンバーも3年連続参加のメンバーも一丸となって取り組み、演劇を通して素敵な仲間となりました。[S.M]

一流人登場



錦織 健

果たして、「ハコモノ行政」は地域振興なのか、それともムダ使いなのか。その答えはもちろん「どちらにもなり得る」です。要はやり方ということでしょうか。元来、神楽をはじめ芸能に親しみ、並々ならぬ素養を持っている石見地方の人々。さらには栗山文昭先生をはじめ優秀な指導者の活躍で高まる合唱熱。そのアクティブな地域性と相まって文化的欲求が飽和状態に達した時に完成したのがグラントワでした。一度見たら忘れられない美しい外観。私のオペラスタッフも絶賛していた舞台や舞台裏の設備など、国内で最高級のハードといえるでしょう。しかし何よりも感心したのはソフットの素晴らしさ。インターナショナルと市民参加を絶妙のバランスに振り分けたホールラインナップや個性的かつ野心的な美術館。山崎篤典劇場館長をはじめスタッフの方々の熱心さ。まさに暮らしを豊かにする文化施設がここにはあります。私はグラントワが「日本一成功したハコモノ行政」の道を歩き始めていると思うのです。

錦織 健 NISHIKIRO Ken
国立音楽大学卒業。文化庁研修所修了後、ミラノ、ウィーンへ留学。以来オペラ、コンサート、テレビに大活躍。国民的テノール歌手として、紅白歌合戦にも出演。近年はプロデューサーとしても活躍。

みさよ 美術館にうた

現代美術から重文・益田元祥まで
一美術時間旅行(タイムトラベル)について
担当学芸員の野さんにお話をききました。

Q1. どんな時間旅行へ連れて行ってもらえるのですか?
美術館の展示は通常古い作品から順に展示していきます。今回の展示は、逆に近年作られた作品からどんどん古くなっていきます。まず2006年に制作された草間彌生のマカロニ犬が皆様をお出迎えます。それから水彩画、油彩画、日本画と展示されている作品が時代をさかのぼっていきます。最後には400年以上前に描かれた重要文化財の益田元祥像にたどり着きます。

Q2. 現代美術の楽しみ方をアドバイスしてもらえますか?
美術品とは美しいもの、心地よいものという考えを捨ててください。現代美術は我々の感性に働きかけますが、必ずしも美しいとは限りません。不快感さえ受けるかも知れません。そういう気持ちにさせることが作者の意図である場合もあります。ただし当館にはそんな意地悪な作品はありません。学校で習った美術の知識を一旦忘れて、その作品の大きさや色、形に素直に驚いてみてください。

Collection Pick up

石見美術館



ダゴベルト・ペッチェ
《蓋付きの物入れ》
1912年頃

この陶製の瓶をデザインしたのは、ペッチェというオーストリアの人です。当時のオーストリアでは、クリムトたちが「ウィーン分離派」を結成し、

世界中の注目を集めていました。この分離派で活躍していたデザイナーたちが「ウィーン工房」という会社をおこし、日常的に使うものに洗練されたデザインをほどこして、新しい流行になります。ペッチェもウィーン工房のメンバーで、ファンタスティックなスタイルで人気のあったデザイナーでした。彼は36歳の若さで亡くなってしまいましたが、近年、再評価されつつあります。《蓋付きの物入れ》は、「ウィーン工房」の一員になる前、25歳のときにデザインしたものです。モノトーンのシンプルな配色で、花や蝶、星などのモチーフをちりばめたかわいらしい瓶になっています。

石見の夜神楽

定期公演 毎週日曜日

午後六時開演
(開場/午後五時三十分)

チケット取扱所
グラントワ
益田市観光協会
益田商工会議所

中学生以下無料

Grand Toit Theater

グラントワシアター

開演 ①14:00～②18:30～(開場は各30分前)
会場 いわみ芸術劇場 小ホール
入場料 一般:[前売]1,000円/[当日]1,200円(友の会会員は各200円引)

敬愛なるベートーヴェン
5月12日(土)
孤高の天才音楽家ベートーヴェンと、彼のピスト(写譜師)となった作曲家志望の女性アンナの師愛を描いた感動ドラマ。迫力の「第九」シーンに注目!
[監督]アニエスカ・ホランド
[出演]エド・ハリス、ダイアン・クルーガー

第76回アカデミー賞®
(衣装デザイン賞)受賞!

マリー・アントワネット
6月16日(土)
「パンがなければお菓子を食べればいいじゃない」この言葉で歴史上憎まれ役となったマリー・アントワネットを一人の少女として描くこの作品では、豪華な宮廷の世界が美しく描かれています。
[監督]ソフィア・コッポラ
[出演]キルステン・ダンストン、ジェイソン・シュワツマン

石見美術館コレクション展

展示室 A 水辺の風景
2007年4月11日～7月23日
さまざまな画家の風景画の中から、川や湖、海など水辺を描いたものをあつめました。いろいろに変化する水の表情を見つけてください。

展示室 B 現代美術から重文・益田元祥像まで
美術時間旅行(タイムトラベル)
2007年4月18日～7月16日
現代から安土桃山時代へと、どんな時代をさかのぼる美術展。新しいスタイルでの美術のタイムトラベルをお楽しみください。

展示室 C ウィーンファッションと工芸
2007年4月13日～7月2日
20世紀初頭、ウィーンでは新しい時代にあった芸術を求め動きおこりました。この時代のファッションや工芸作品の独特の魅力を紹介します。「Collection Pick up」でも、展示作品をとりあげています。

Grand Toit Event Calendar

2007.05-07 イベントカレンダー 5月~7月

大ホール

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
5/ 8(火)	18:30~	能とバレエの宴 『胡蝶』	いわみ芸術劇場 0856-31-1860
5/ 13(日)	14:00~	100人の吹奏楽	100人の吹奏楽実行委員会 0856-23-7379
5/ 24(木)	18:30~	ONE EARTH TOUR 2007 鼓童	いわみ芸術劇場 0856-31-1860
6/ 17(日)	13:30~	第42回益田高等学校合唱部定期演奏会	益田高等学校(須田) 0856-22-0044
6/ 29(金)	19:00~	舞太鼓あすか組 天地鳴動の世界	新井町工芸会(新和太鼓事務局) 0856-72-3131
7/ 14(土)	14:00~	第35回益田高等学校吹奏楽部定期演奏会	益田高等学校(須田) 0856-22-0044
7/ 22(日)	12:30~	藤益会チャリティー舞踊会	藤益会 090-3178-8718
7/ 25(水)	18:30~	ザ・アイリッシュダンス -RAGUS Show-	いわみ芸術劇場 0856-31-1860
7/ 30(月)	30日 09:00-18:00 31日 09:00-16:00	第31回全国高等学校総合文化祭 小倉百人一首かるた部門	新井町工芸会(新和太鼓事務局) 0856-22-5698
8/ 2(木)	10:00~18:00	第31回全国高等学校総合文化祭 合唱部門	新井町工芸会(新和太鼓事務局) 0856-22-5698

小ホール

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
5/ 12(土)	①14:00 ②18:30	グラントワシアター 『敬愛なるペーターゲン』	いわみ芸術劇場 0856-31-1860
5/ 19(土)	18:30~	益田おやこ劇場例会 『人形劇 大どろぼうホツェンフロツ』	益田おやこ劇場 0856-23-5341
6/ 3(日)	13:00~	千波流美里音楽舞踊の会	千波 一 奈乃 0856-28-0301
6/ 9(土)	13:30~	生活習慣改善フォーラム	島根県教育委員会(保健体育課) 0852-22-5425
6/ 15(金)	未定	講演会	シェリングクラブ(西村) 086-221-9561
6/ 16(土)	①14:00 ②18:30	グラントワシアター 『マーアットワネット』	いわみ芸術劇場 0856-31-1860
6/ 24(日)	12:30~	著名流大正琴 益田洋和野合同チャリティー	著名流大正琴 0568-61-0235
7/ 7(土)	①14:00 ②18:30	グラントワシアター 上映作品未定	いわみ芸術劇場 0856-31-1860
7/ 14(土)	13:00~	絵本ライブinグラントワ ー見たい、聞きたい、話したいー	実行委員会(はっぴい♥うるるかむ) 080-5612-9168
7/ 22(日)	10:00~	第12回音のバレット発表会	サウンドバレット 0856-23-7379

スタジオ1

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
5/ 2(水) ~7(月)	10:00~	橋本清一洋画展	橋本清一 0856-74-1811
6/ 10(日)	9:30~	歯の衛生展	保健センター健康増進グループ 0856-31-0214
7/ 4(水)	19:00~	スッコケ狂言	益田おやこ劇場 0856-23-5341

多目的ギャラリー

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
5/ 6(日)	13:30~	森英恵展 『ガラスの蝶をつくろう』	いわみ芸術劇場 0856-31-1860
5/ 11(金) ~13(日)	9:00~	第4回抱山舎 書展	書塾 抱山舎(寺井) 0856-23-5249
5/ 18(金)	10:00~	キャン 展示会	キャンマーケティングジャパン(株) 0852-27-2535
5/ 25(金) ~27(日)	9:00~	写真展 『真船』	栗山 忠 0856-25-2843
6/ 2(土) 3(日)	10:00~	手仕事展	協同組合グループ石見ブランド 0855-55-0552
6/ 8(金) ~10(日)	9:00~	日本刺繍展示	木村千鶴 0854-42-1950

中庭広場

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
6/ 2(土) 3(日)	10:00~	石見焼 陶器祭	協同組合グループ石見ブランド 0855-55-0552

※4月6日現在。詳細は各主催者までお問い合わせください。施設の利用を希望される方は、いわみ芸術劇場(Tel.0856-31-1860)までお問い合わせください。

会員

インフォメーション

3月よりサービス開始している「グラントワ提携店」。会員の皆様、すでにご利用されましたか？ 初めてお知りになる方もいらっしゃるかと思いますので、改めてご説明いたします。このグラントワ提携店、石見美術館ミュージアムバスポート会員、グラントワホール友の会会員への新しい特典で、カードを提示されると割引などのサービスが受けられるというものです。4/6 現在、33店舗にご参加いただいています。最新情報は、web サイト専用ページを御覧ください。

KIDS

インフォメーション

■いわみ芸術劇場主催事業(コンサートやグラントワシアター等)の開催日ならびに石見美術館企画展会期中2日程度、無料託児サービスを実施しています。ご利用に際しては、事前の申込みが必要です。詳しくはお問い合わせください。

■「森英恵 手で創る」関連ワークショップ、『よそいき』を創ろう』『ガラスの蝶』を創ろう』では、親子での参加を大歓迎。詳しくは一面の広告をご覧ください。ものづくりの好きなちびっこたちの参加を待っています！

グラントワ通への道

グラントワは28万枚の石州瓦で外壁と屋根が覆われています。ではその石州瓦を焼く時の釜の温度は何度でしょうか？

- ① 200℃
- ② 800℃
- ③ 500℃
- ④ 1200℃

※2.0のみ正確に非2.0の9.5を正確に2.0を【補正】

アテンド

こぼれ話

アテナントのAさんが食事に出かけ、お店の入り口付近に座ると、日々の習慣は恐ろしい!! お客様が入ってこられる度に「笑顔で挨拶をしてしまった」とか。普段から「笑顔の挨拶」を心にかけているから失敗談。お許しを！

展示室でご婦人に声をかけられました。「聞いてもいいかしら？ここに石見美術館って書いてあるのは、この收藏品ってことよね?」「はい、そうです。「じゃあ、これらお歌山や静岡をこの作品たちは旅をして、たくさんの人と出会うのよね?そして県外の方に素敵な作品を所蔵する石見美術館を知っていただけるのね・・・」地域の皆様に愛され、誇りに思い、大切にされていることを感じ、大変嬉しく思いました。

あの休日。グラントワのパンフレットと地図を手にした男性がお見掛けし、おせっかいかと思いましたがその日が休日であることをお伝えしました。数日後その方はお礼を言い訪ねてくださり、とにかく益田が気に入ったとのこと。嬉しかったです。益田へ来られた方みなさんがこの街を好きになってくれるといいですね。

編集後記

■新年度を迎えるグラントワニュースが新しくなりました。いかがでしたか?盛りだくさんの内容で楽しんでいただけたのではないのでしょうか。[M.A]
■久しぶりに、編集に関わりました。普段批判ばかりしている人間が現場をやるとどうなるか。舞台と放送局で培ったスピード感を駆使し「昔取った杵柄」と一人で自己満足。[Y.A]
■森英恵さんの展覧会がはじまりました。島根出身の著名なデザイナーの仕事をもとめてみることでできる絶好の機会。気候の良いこの季節、お友達を誘って是非お出かけ下さい。[N.M]
■森英恵さんの「手で創る」ことへの思い。「森英恵 手で創る」は、その思いを反映したオートクチュールという贅沢な手仕事の特集です。「胡蝶」の衣装も併せてお楽しみください。[A.T]

INFORMATION

■開館(利用)時間
石見美術館 10:00~18:30
(展示室への入場は閉館30分前まで)
いわみ芸術劇場 9:00~22:00
■休館日
石見美術館 毎週火曜日/年末年始
(祝日の場合開館、翌平日休館)
いわみ芸術劇場 第2・第4火曜日/年末年始
(祝日の場合開館、翌平日休館)
※催しに合わせて休館日を変更する場合があります。



- 交通案内
- ◎石見交通バス「グラントワ」下車徒歩1分
 - ◎JR益田駅から徒歩15分
 - ◎秋・石見空港から連絡バスJR益田駅まで約15分
 - ◎新井町自動車道益田ICから自動車約5分
 - ◎JR新山田駅から益田駅まで特急約30分

グラントワ Grand Toit
島根県芸術文化センター「グラントワ」
〒698-0022 益田市有明5-15
TEL: 0856-31-1860(代表)
FAX: 0856-31-1884(代表)
e-mail: zaidan@grandtoit.jp

<http://www.grandtoit.jp>

Pony's Wedding Plan

ポニイズ ウェディングプラン

グラントワならではの芸術性あふれる感動的な人前挙式をレストランポニイズがプロデュースいたします。披露宴もオーソドックスな形からカジュアルなレストランスタイルまで自由にアレンジできます。お二人でお気軽にご相談ください。

人前結婚式 (大ホール・ポニイズ)

披露宴会場 (多目的ギャラリー)

~「森英恵 手で創る」展開催を記念して~
会期中、日本とりの越前特別メニューをご用意いたします。ご期待下さい。

■営業時間 / 11:00~22:00
※イベントにより変更ありは予約のみ
■店休日 / 毎月第2・第4火曜日
■TEL / 0856-31-1873

http://www.restaurant-pony.com/

『石見神楽 GOODS』コーナーができました。

グラントワでは毎週日曜日、石見神楽の定期公演を開催していますが、「神楽土産がほしい!」という声があり、このたび『石見神楽 GOODS』コーナーを設置しました。

神楽鑑賞のあいまに、是非お手にとってご覧ください。

- 神楽キーホルダー(大蛇・鐘撞) ... 420円~
- 神楽鬼こけし ... 1,680円~
- 神楽衣装携帯ケース ... 1,300円
- 万葉神楽まんじゅう ... 630円~
- 神楽の里せんべい ... 315円

当店オリジナルの神楽グッズとして、益田市出身のイラストレーター大倉美弥さんによる小物があります。一点一点草木染めし、シルクスクリーンで印刷した、手の込んだグッズです。

- 手ぬぐい ... 1,260円~
- ハンカチ ... 840円~
- Tシャツ子供用 ... 3,360円

MUSEUM SHOP con amore

■営業時間 / 10:00~18:30
■店休日 / 毎週火曜日
■TEL: 0856-31-1874

グラントワホール友の会

年会費 2,000円(税込)

グラントワホールおよび島根県民会館(松江市)での(財)島根県文化振興財団主催事業のチケットが一般発売日先駆けて会員割引料金で先行予約ができるグラントワホール友の会。先行予約の他にも映画上映会のチケットプレゼント、デジタルシアター-益田中央-松江SATY東室の入場料金割引などお得な特典をご用意しております。

特典

- ① チケットの先行予約・割引購入
- ② 映画上映会チケットプレゼント(新規の方のみの特典です)
- ③ 情報誌の送付
- ④ グラントワ提携店での優待サービス

石見美術館ミュージアムパスポート

一般	大学生	小中高生
3,000円	1,800円	900円

石見美術館のコレクション展と企画展を何時でも何度でもご覧いただけるバスポート。年間3回以上美術館に足を運ばれるなら、バスポートが絶対お得です。有効期間は購入日より1年間です。皆様のお申し込みをお待ちしております。お申し込み・更新受付は、美術館ロビー総合案内カウンターで承ります。

特典

- ◎グラントワ提携店での優待サービス
- ◎提携美術館観覧料割引
- ◎情報誌の送付

Grand Toitのメールマガジンに登録しよう!

グラントワでは、パソコンや携帯電話からご覧いただけるメールマガジンを配信しています。知って得る情報が盛りだくさん!!

配信内容

- コンサート情報や催し物案内(いわみ芸術劇場)
- 石見美術館からのご案内
- アテナントの秘密とこぼれ話は必見!
- 携帯版メルマガにはグラントワのアイル

おろくちんからの可愛いメッセージも届きます

【パソコン】 <http://www.grandtoit.jp>
(グラントワホームページ)

【携帯電話】
読み込みがうまくいかない方はこちら
<http://mini.nag2.com/f/m/M0056459.html>

【電子チケットぴあ】案内

皆様「電子チケットぴあ」をご存知ですか?

北は北海道から南は沖縄まで全国各地で行われる舞台やコンサート、スポーツやテーマパークの入場券など様々なジャンルのチケットをお買い求めいただくことができます。(一部、お取り扱ひのないものもございます。)

「電子チケットぴあ」は美術館ロビー内総合案内カウンターでございます。お席案内も致しますので、どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ】TEL.0856-31-1871
【受付時間】10:00~18:00 【定休日】毎週火曜日